図書館年報

《令和2年度》



市原市立中央図書館

令和2年度 図書館の1年間は



貸出冊数

792,850

間 の 入 館 者 数(中央図書館のみ)

107,193

市民1人当たりの貸出冊数(貸出冊数÷人口)

2.9

登録率(登録者数÷人口×100)

% 52.9

書册数

1,116,081 \blacksquare 蔵書回転率(貸出冊数:蔵書冊数)

0.7

市民1人当たりの蔵書冊数(蔵書冊数÷人口)

4.1

市民1人当たりの資料購入費(資料購入費÷人口)

121

年間のレファレンス件数(中央図書館のみ)

7,544 件

市民1人当たりのサービス効果

3,570 円

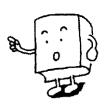
- ※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。 ※2中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。
- ※3人口については、273,427人(令和3年4月1日現在)で算出しております。
- ※4登録者数については、144、599人(令和3年3月31日現在)で算出してお ります。
- ※5市民一人当たりのサービス効果については、(貸出冊数×資料平均単価-図書館費) ÷人口(円)で算出しております。(視聴覚資料を除く)

図 書館 年報 目 次

Ⅰ. 図書館の概要		
1. 市勢概要		2
2. 中央図書館運営の方針		4
3. 図書館の沿革		5
4. 施設の概要		9
5. 図書館ネットワーク(システム・物流)		9
(1) 電算システム	1	0
(2) 配本システム	1	3
6. 図書館協議会	1	4
7. 職員構成	1	5
8. 令和3年度当初予算	1	6
Ⅱ.図書館の事業		
1. 資料の収集	1	9
(1) 図書		
(2) 雑誌		
(3) 新聞		
(4) マイクロフィルム		
(5) 視聴覚資料	2	1
(6) 紙芝居	2	1
(7) 視聴覚ライブラリー及び視聴覚ブース	2	2
2. 図書館サービス	2	3
(1) 資料提供	2	3
① 貸出	2	3
② 予約・リクエスト	2	4
③ 団体貸出	2	5
④ 相互協力	2	5
⑤ 複写サービス	2	5
(2) レファレンス・サービス	2	6
③ 障がい者サービス	2	6
(4) データベース等の提供	2	6
(5) 児童サービス	2	7
(6) 講座·集会事業	2	7
(7) 利用状況	3	0
(8) 夜間・祝日開館	3	0
3. 蔵書点検	3	1
4. 広報	3	1
(1) 刊行物	3	1
(2) 展示	3	1
③ おすすめ本の紹介『「もっと前へ」な一冊』	3	3
5. 視察等来館者	3	3
6. 館外活動事業	3	3
参考資料(図書館蔵書統計、購入逐次刊行物(雑誌)、市原市立中央図書館設置条例、		
市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則	.3	4

T

図書館の概要



1. 市勢概要

(1)位置

市原市は、首都東京から約50km 圏内で、東経140°7'7"、北緯35°29'42"に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368kmでほぼ楔型をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び、首都圏では有数の広域都市である。



(2)沿 革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪とよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総は、上総、下総、安房の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙が置かれ、また奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、 180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村(町は八幡町のみ)が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併

促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、 市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発 計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、1万余谷の埋立地

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、 広域的な行政が必要となり、昭和38年 5月 現在の市北部に位置する市原町、 五井町、姉崎町、市津町、三和町の5 町の合併により市原市が誕生し、その (神ヶ浦市) 後、南部の南総町、加茂村との合併(

昭和42年10月) により現在の広域都

市を形成しました。

に、1,000社以上の企業が進出しました。

市制施行後の本市は、石油化学工業 をはじめとする大手企業が埋立造成地 に多数進出し、京葉臨海工業地帯の中 核都市として発展を遂げました。

現在、市臨海部にはわが国最大の工

(千葉市) 内房線 市原の 市原の 市津 (茂原市) (長柄町) 南部 (長柄町) (大多喜町)

加茂

国道297号

市原市地域区分図

業エリアが形成されており、令和元年工業統計調査(経済産業省)による製造品出荷額等は、全国 第4位(千葉県内第1位)に位置するなど、本市はわが国を代表する工業都市となっています。

(君津市)

(3)人 口

年次	面積	世帯数	人			人口密度	備 考
+	(km²)	(古·由·安X	総 数	男	女	(k㎡当り)	
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 合併 合併
R. 3. 4	368.17	128,800	273,427	141,010	132,417	742.7	

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を 展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館は元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を午後5時まで開館する。

(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日 を開館する。)

③ 児童・青少年サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

職場体験・見学等の受入れ、調べ学習や学校図書館の選書・運営の支援を行うとともに、学校との協力体制の維持・向上等に努め、読書活動の充実を図る。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの整備

視聴覚機器及び教材を市民及び学校・社会教育団体等へ提供することにより、学校教育及び生涯学習を支援する。

8 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

9 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校 や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年 4月 市原市図書館基本構想調査委託実施 63年 2月 市原市図書館基本構想調査報告書受理 教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 4月 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手 平成元年 1月 「市原市第二次5ケ年計画(平成元年度~平成5年度)」策定 (図書館の建設が盛り込まれた。) 2年 図書館サービス基本計画策定 1月 3月 中央図書館建築本体・設備工事着工 4月 中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置(職員体制11 名) 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のマーク整備 3年 市原市立中央図書館設置条例公布 3月 4月 中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれ、係が庶 務係、整理係及び奉仕係になる(職員体制20名) 中央図書館資料整備 公民館図書室図書のマーク整備 中央図書館竣工 5月 中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市 原市立中央図書館内に移転 15日市原市立中央図書館落成式 7月 市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備 11月 市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市立三和 コミュニティセンター図書室における図書室等のサービスの実 施についての協議書取り交わし 27日市原市立中央図書館発足・開館 4年 利用者端末機1台増設(計4台) 6月 5年 12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念 12月 して「図書館フェスティバル」を開催 6年 7月 12日入館者50万人突破

7年 8日電算システムバージョンアップ 6月 8年 3月 19日入館者100万人突破 4月 9年 開館時間延長(試行)の実施(毎週水曜日のみ午後7時まで) 10年 1月 障害者サービスとして「対面朗読」を開始 12日新電算システム稼働 3月 4月 1日市原市立菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算 システムの電算オンライン化施設に加わる 10月 障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始 リサイクルフェア開始 12年 1月 13年 5月 開館時間延長の本実施(毎週水曜日・金曜日は午後7時まで) 祝日開館(試行)の一部実施 11月 開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催 14年 4月 15日市原市立ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館 電算システムの電算オンライン化施設に加わる。 9月 図書館新電算システム選定(見積合わせ) 12日図書館新電算システム稼動。ホームページ開設 15年 3月 25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始 4月 祝日開館(試行)の拡大(元旦及び祝日が月曜日の場合を除く 16年 4月 すべての祝日等を開館) 団体配本開始 8月 10月 ブックスタート事業開始 17年 祝日開館の本実施(元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべて 4月 の祝日等を開館) 5月 図書貸出冊数5冊から10冊へ拡大 開館15周年記念事業として、特別資料展を開催 11月 18年 19年 子ども読書感想画コンテスト事業開始 秋 11月 平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の 表彰を受ける 電算システム選定(企画提案方式:プロポーザル) 20年 6月 10月 22日電算システム更新。市原市立千種コミュニティセンター 図書サービスコーナー開設 11月 子ども読書活動推進フォーラム開始 21年 2月 1日専用電話による自動音声応答サービスを開始 5月 19日市原市立戸田コミュニティセンター図書サービスコーナ 一開設 22年 6月 1日各施設への配本を週3回から週5回に増便 8月 1日市原市立鶴舞公民館図書サービスコーナー開設 23年 4月 子ども読書活動優秀実践図書館表彰を受ける 5月 市民アンケート実施 7月 23日五井駅前東土地区画整理に伴う関連区域として、「更級 5丁目1番地51」に町名地番変更 DAISY図書再生機、音声読書機、拡大読書器の導入

8月

	11月	開館20周年記念事業として特別資料展等を開催
24年	4月	読書ボランティア人材バンクの運用開始
25年		市原市市制施行50周年記念事業開催
	6月	夜間開館時の中央カウンターにて、視聴覚資料の貸出(予約資
		料のみ)、返却受付開始
26年	2月	電算システム更新、図書館ホームページリニューアル
		読書推進サービス(「マイ本棚」、「新着資料お知らせサービ
		ス」)開始
	10月	市内読書施設において、視聴覚資料の返却、予約した視聴覚資料
		の受取を開始
		図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じない一部
		の利用者に対して、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸
		出・予約・延長等のサービス制限を開始。
	10月	フロアワーク事業開始
27年		利用者駐車場区画線修繕工事
	5月	雑誌スポンサー制度募集開始
	7月	ふるさと市原に輝く人物コーナーを設置
	11月	市民アンケート実施
28年	6月	ビジネス支援コーナーの設置
	11月	開館25周年記念展示等を実施
		常設リサイクルコーナーの設置
29年	3月	遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架の受入
	4月	窓口一部業務委託の導入(職員体制17名)
		夜間開館時のレファレンスカウンター業務を開始
	0.0	遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架 除幕式
	8月	「広報いちはら」毎月15日号に「ようこそ図書館へ」
	10月	コーナー掲載開始 誘導ブロック敷設工事
	11月	あ得ノロック敖設工事 市内小・中学校の教職員向けに新着図書情報の配信開始
30年	8月	館内の飲食についてルール変更(密閉できる容器でのみ可)
004	9月	中央図書館天井耐震化等工事(建築)
~31	年 3月	リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
31年	1月	市内高等学校の生徒及び教職員向けに新着図書情報の配信開始
	3月	29日市原市情報発信コーナーの設置
	4月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用開始
令和元年	10月	12、13日台風19号に伴う臨時休館
2年	1月	23日~2月3日 電算システム更新
		機器の入れ替え及びOPAC(利用者検索機)リニューアル
		専用電話による自動音声応答サービス廃止に伴う電話による資
		料の貸出期間延長サービス開始
	2月	TRCマークNDC10版採用
		Wi-Fi(公衆無線LAN)サービス開始

- 3月 5日~4月8日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部 臨時休館(予約資料の貸出、資料の返却、貸出の延長、パスワードの発行及び予約の受付に限りサービスを実施)
- 2年 4月 自動販売機設置(蓋付きの飲料のみ) 市原市立中央図書館公式Twitter(ツイッター)運用開始
 - 4月 9日~5月22日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 全面休館。
 - 5月 23日より一部サービス開始(既予約者を対象に貸出開始)
 - 5月 28日より開館(入場制限・一部利用制限あり)
 - 9月 本の消毒器設置、常設リサイクルコーナー再開
 - 9月 15日よりWebOPAC(利用者検索機)「いちはら図書館サーチ」 (市内の蔵書と千葉県立図書館の蔵書を同時検索)利用開始
 - 9月 25日より入館制限解除(閲覧席利用制限あり)
 - 10月 1日より通常開館。
 - 10月 2日より『「もっと前へ」な一冊』開始
- 3年 1月 9日~1月17日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 一部臨時休館(予約資料の貸出のみ)
 - 1月 18日~3月21日まで全面休館
 - 3月 中央図書館個別施設計画を策定 市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画(第四次計画)策 定

4. 施設の概要

所在地 ●290-0050

市原市更級5丁目1番地51

電話番号 0436-23-4946

ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規模

① 敷地面積

10, 510. 00m²

② 建築面積

2, 891. 16m²

③延床面積

5, 946, 00m²

④ 書 庫 〔(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)〕

		面	積	収蔵可能冊	· 對 (約)		備	考	
1 階(1	1層)	564.	52m²	150,	000冊	開架	書庫・	閉架	書庫
中2階(2	2層)	577.	21 m²	100,	000冊	閉	架	書	庫
2 階(3	3層)	574.	60m²	100,	000冊	閉	架	書	庫
3 階(4	4層)	574.	60m²	200,	000冊	閉	架	書	庫
合	計	2, 290.	93m²	550,	000冊				

⑤ 閲覧席数 47席

⑥ 駐車場台数 104台(内3台分は身障者用)

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階建

(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日

(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日

(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館ネットワーク(システム・物流)

市原市では、中央図書館と下記の公民館やコミュニティセンター図書室等15箇所が電算オンラインで結ばれており、資料の所蔵状態の確認が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館等図書室・各サービスコーナー、あるいは、各公民館図書室とコミュニティセンターの図書室の間で一体的に運用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして 各公民館等図書室・各サービスコーナーを巡回し、予約及び返却資料等の配本を行っている他、 3ヶ月に1回、小学校等(最大17団体)へ団体図書を配本するために巡回している。

また、市原市立図書館のウェブサイトからインターネットによる図書や視聴覚資料等の資料検索

予約等のサービスを行っている。

図書館ネットワーク公民館・コミュニティセンター一覧

館名	所	在	地	電話番号
八幡公民館	■ 290-0062	市原市八幡1,05	0-1	0436-41-1984
姉 崎 公 民 館	■ 299-0111	市原市姉崎2,15	0-1	0436-61-0124
有 秋 公 民 館	■ 299-0125	市原市有秋台西1	-3-2	0436-66-0121
市津公民館	■ 290-0154	市原市下野90-	1	0436-74-5516
南総公民館	■ 290-0225	市原市牛久520-	-1	0436-92-0039
鶴舞公民館	■ 290-0512	市原市鶴舞624		0436-88-2002
加茂公民館	■ 290-0557	市原市養老949	-1	0436-98-0033
五井公民館	■290-0056	市原市五井5,47	2-1	0436-22-2121
辰巳公民館	■290-0004	市原市辰巳台西3	-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	3 290-0075	市原市南国分寺台	1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティセンター	 3 3 3 3 3 3 4 3 4 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	市原市海士有木2	35-1	0436-36-4922
菊間コミュニティセンター	■290-0007	市原市菊間1,87	0-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティセンター	■ 290-0158	市原市ちはら台南	6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティセンター	 ■ 299-0109	市原市千種2-1-	-2	0436-26-1515
戸田コミュニティセンター	 ■290-0221	市原市馬立733		0436-95-6622

(1) 電算システム

① 図書館系システム

ア 導入システム iLiswing21/We V4

イ 設置機器

(ア) 中央図書館	0	事剂	务用端:	末機	30台	
		(内)	訳)	事務室		5台
				視聴覚資料室	<u> </u>	3台
				児童室		3台
				中央カウンタ	7—	5台
				中央カウンタ	アー裏作業室	2台
				レファレンス	スカウンター	2台
				対面朗読室		1台
				電算室		1台
				各階書庫		4台
				会議室		4台

○ プリンター6台○ レシートプリンター(業務用) 1 7台○ 利用者検索機1 1台○ 情報端末7台○ セルフ貸出機2台○ 電子媒体資料専用端末2台

(イ) 電算オンライン化施設

事務用端末機は姉崎・八幡・辰巳の各公民館、ちはら台コミュニティセンターに各3台、その他の公民館等に各2台、千種・戸田コミュニティセンター、鶴舞公民館のサービスコーナーに各1台 計32台

プリンターは各公民館等に1台ずつ(各サービスコーナーは除く) 計12台 レシートプリンターは各ディスプレイ接続端末・利用者検索機に1台ずつ 利用者検索機は各公民館等に各1台ずつ(各サービスコーナーは除く) 八幡・五井・姉崎・辰巳公民館、ちはら台コミュニティセンターは各2台 情報端末は各1台ずつ(各サービスコーナーは除く)

ウ 蔵書MARC(マーク) TRCマークTタイプ

②情報系システム

ア インターネット閲覧端末

(ア)中央図書館 中央カウンター 2台(内タブレット1台)

レファレンスカウンター 3台(内タブレット2台)

児童カウンター1台視聴覚カウンター1台会議室1台事務室1台

(イ) 電算オンライン化施設

各公民館図書室等(10施設) 各1台

各コミュニティセンター図書室等(4施設) 各1台

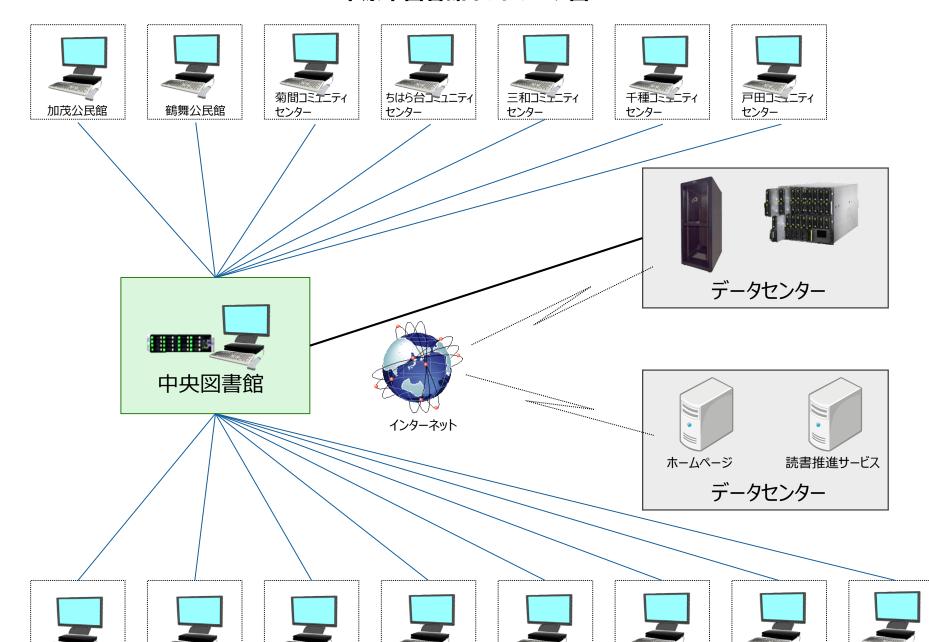
(千種コミュニティセンターは除く)

イ メール用端末 中央図書館 事務室 1台

③その他

障がい者用インターネット情報端末 中央図書館 1台

市原市図書館ネットワーク図



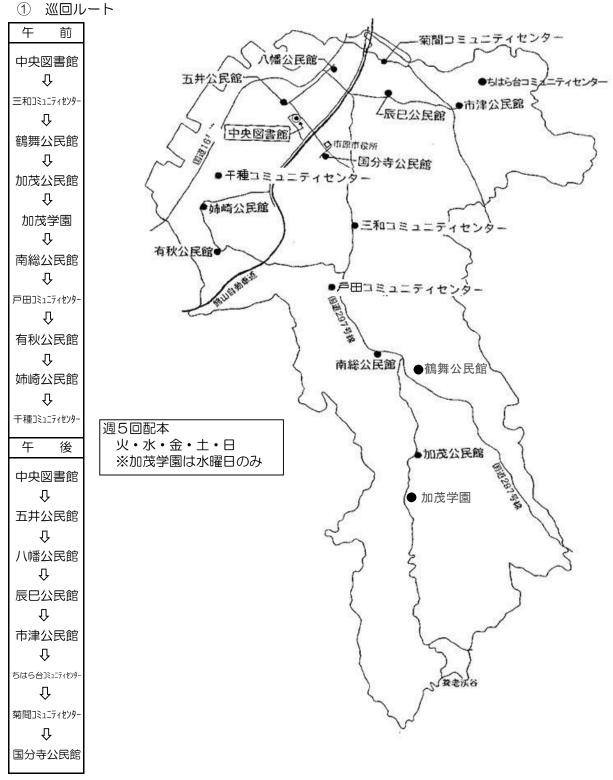
市津公民館

辰巳公民館

有秋公民館

姉崎公民館

(2) 配本システム



② 配本冊数

令和2年度と令和元年度配本冊数の比較

利用館名	中央	姉崎	有秋	五井	国分寺	千種	八幡	辰巳	菊間	市津	ちはら台	三和	南総	戸田	鶴舞	加茂	合計
2年度	27,810	23,158	12,302	15,226	17,827	4,512	15,305	16,386	5,329	6,146	30,054	3,602	6,357	2,475	718	1,583	188,790
元年度	49,595	33,296	17,590	23,325	25,514	7,367	23,434	25,752	7,750	10,799	41,475	5,555	10,965	4,508	1,181	3,110	291,216
増 減	△ 21,785	△ 10,138	△ 5,288	△ 8,099	△ 7,687	△ 2,855	△ 8,129	△ 9,366	△ 2,421	△ 4,653	△ 11,421	△ 1,953	△ 4,608	△ 2,033	△ 463	△ 1,527	△ 102,426
増減比	0.561	0.696	0.699	0.653	0.699	0.612	0.653	0.636	0.688	0.569	0.725	0.648	0.580	0.549	0.608	0.509	0.648

※令和2年10月より、学校連携事業として加茂学園の児童生徒への配本事業を試行しています。*実績:加茂学園への配本(貸出)冊数

6. 図書館協議会

(1)図書館協議会委員名簿

(令和3年7月1日現在)

氏 名	職業等
学校教育関係者	
澤大輔	市原市私立幼稚園協会 会長
出本 晴美	市原市小学校長会 学校長
佐 藤 進	市原市中学校長会 学校長
酒 井 一 成	千葉県高等学校長協会市原地区 学校長
社会教育関係者	
中 沢 一 枝	市原市子ども会育成会連絡協議会 事務局
淀 美津子	いちはら文庫・おはなし会連絡協議会 代表
家庭教育関係者	
荒井晃	市原市PTA連絡協議会 常任委員
吹越 拓也	千葉県高等学校PTA連合会市原地区 PTA会長
学識経験者	
安田秀喜	帝京平成大学図書館 館長
伊達 優子	市原市社会福祉協議会 職員
畑島 信雄	元市原市立中央図書館 館長
千 錫 烈	関東学院大学 社会学部現代社会学科教授

(2) 令和2年度 図書館協議会会議

開催日	議	題	等
7月28日 (火)	1	定について 来を拓く子どもの読記 定方針(概要)(案)	書活動推進計画 について
3月5日(金)から 3月16日(火)まで 【書面会議】	今後の方向性に1 (2) (仮称)市原市未	書館令和2年度事業実だ いて 来を拓く子どもの読 案(案)について	

7. 図書館職員構成等

(令和3年4月1日現在)

(1) 職 員 数

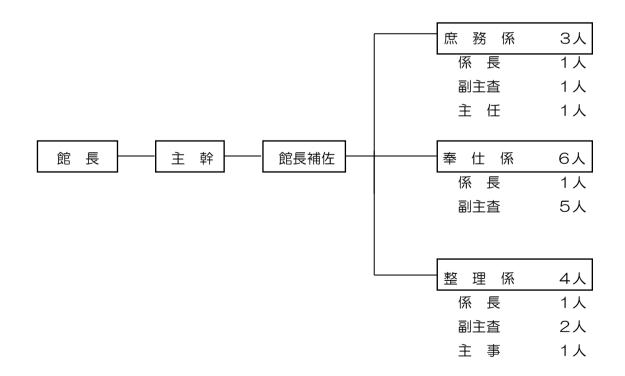
	職	員	数	数専任職員数の区					
	専 任	兼任	計	司書	事務	その他	計		
男	9	_	9	5	4	_	9		
女	7	_	7	4	3	_	7		
計	16	_	16	9	7	_	16		

(2) 職員構成

	館	長	主	幹	館補	長佐	係	長	主	查	副主査	主	任	主	事	計
男			(-	1	1		(-	1)			5 (3)	1				9 (5)
女	1						()	2			3 (3)			_	1	7 (4)

※()はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 令和3年度当初予算

【目、図書館費】 (単位:千円)

		<u>3音略質』</u> 節		3年度	2年度	増 減	(<u>单位·干</u> 円) 説 明
1	報		酬	216	216	0	図書館協議会委員報酬
8	報	償	費	410	410	0	講師謝礼
9	旅		費	61	71	△ 10	研修会、会議等
11	需	用	費	18,842	20,321	△ 1,479	
	11 消	耗 品	費	7,168	7,691	△ 523	事務用品等(新聞・雑誌類等)
	20 燃	料	費	Ο	50	△ 50	公用車用ガソリン
	30 食	糧	費	3	3	O	協議会会議、講師等飲食代
	40 印	刷製本	費	20	20	O	督促はがき印刷代、図書利用カード作成等
	50 光	熱水	費	9,587	10,681	△ 1,094	電気、水道
	61 修	繕	料	0	166	△ 166	公用車車検、修理代
	62 修	繕	料	2,064	1,710	354	施設修繕等
12	役	務	費	515	564	△ 49	
	10 通	信運搬	費	496	527	△ 31	電話料、ハガキ郵送料等
	40 手	数	料	19	19	O	簡易水道法定検査料
	60 保	険	料	0	18	△ 18	自動車損害保険料
13	委	託	料	118,742	100,702	18,040	
		務委託		84,568	80,579	3,989	図書館運営事業、図書資料装備等
	20 施 委	設 管 託	理料	24,488	20,123	4,365	中央図書館管理業務等
	50 調査	查設計委託	E料	9,686	0	9,686	空調設備改修工事(実施設計委託)
14	使用料	及び賃借	料	3,659	3,857	△ 198	データベース利用料、印刷機賃貸借料等
16	原材	才料	費	5	5	0	施設管理用
18	備品	購入	費	27,897	30,041	△ 2,144	図書購入費等
19	負 担及び	金	助金	92	92	0	日本図書館協会負担金等
27		課	費	0	9	Δ9	自動車重量税
	į	Ħ		170,439	156,288	14,151	

	一般会計予算 (A)千円	教育費 (B)千円	対総予算 (B/A) %	図書館費 (C)千円	対教育費 (C/B) %	人口一人当たり 図書購入費 円
R2	97,730,000	8,741,000	8.9	156,288	1.8	110
R3	99,400,000	8,941,700	9.0	170,439	1.9	102

(令和3年4月1日現在人口 273,427人)

令和3年度当初予算

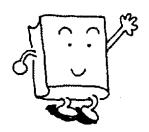
【目、社会教育総務費】

		節		3年度	2年度	増減		説	明
8	報	償	費	0	200	△ 20	00		
	10 報	償	金	Ο	200	△ 20	20 子ども	ら読書活動推	進講演会
11	喬	用	費	923	1,166	△ 2	43		
	11 消	耗品	品 費	906	1,094	△ 18	38 ブック	フスタート配っ	布用絵本購入費等
	40 印	刷製	本 費	Ο	50	Δ ;	50 子ども	ら読書活動推	進講演会ちらし
	61 修	繕	料	17	22	Δ		_	一機材等修繕
13	委	託	料	0	20	Δ :	20 保育第	業務委託(子 会)	ども読書活動推進
14	使用料	及び賃	借料	0	83	Δ 8	33 加茂等	学園配本事業	
18	備品	購っ	人費	0	200	△ 20	OO 視聴覚 DVD	覚ライブラリ	一用備品 教材
		計		923	1,586	△ 60	63		

(単位:千円)

II

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立中央図書館資料収集方針」(平成29年4月1日改正)、「市原市立中央図書館資料選定基準」(同)、「市原市学びのまち 図書館サービス計画」(平成29年3月策定)「市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画」(平成29年3月策定)等に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

(1) 図書

図書の収集は購入と寄贈による。

購入については、中央図書館分10,300冊、公民館分8,853冊、計19,153冊を購入した。寄贈については、中央図書館分699冊、公民館分143冊、計842冊を受け入れた。

◇ 中央図書館

種別	一 般	文庫	大活	児童	図書	青	少年	参考	図書					
区分	図書	文庠	字本	児童	絵本	単行本	文庫	一般	児童					
購入	5,904	1,388	129	778	648	399	377	158	7					
寄贈	326	55	0	13	80	32	18	9	4					
受入冊数	6,230	1,443	129	791	656	431	395	167	11					
所蔵冊数	419,704	62,012	3,359	72,966	45,222	9,946	5,987	20,269	533					
種別	郷土 関係		団体		外国	国語	合 計							
区分	図書	一般	児童	絵本	一般	児童	<u> </u>							
購入	29	14	233	162	53	21	10,300	他紙芝居 3	1					
寄贈	231	1	0	0	1	1	699	他紙芝居()					
受入冊数	260	15	233	162	54	22	10,999	他紙芝居 3	1					
所蔵冊数	14,359	17,072	18,140	16,607	2,023	1,337	709,536	他紙芝居 2	,431					

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから各公民館図書室に図書選定費を 配分し、図書整備を行った。

◇ 公民館図書室

館名	姉 崎	有 秋	五井	国分寺	八幡	辰巳	市津
項目	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館
購入冊数	1,491	903	1,137	899	1,059	1,044	895
館名	南 総	加茂	合 計				
項目	公民館	公民館					
購入冊数	874	551	8,853				

中央図書館では、中央図書館利用者及び公民館・コミュニティーセンター図書室からのリクエストにより、図書を690冊購入した。

◇ 中央図書館でのリクエストによる図書購入状況

項目	H30	R1	R2		
受付件数	2,985	3,047	2,348		
購入件数	863	970	690		

※1 受付件数には提供不可(平成30年度32件、令和元年度35件、令和2年度21件)を含む。 ※2 購入件数には、公民館図書室等からのリクエスト(平成30年度222件、令和元年度225件 令和2年度181件)を含む。

◇ 中央図書館及び公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名	中 央	姉 崎	有 秋	五 井	国分寺	八幡	辰 巳	菊間
館名	図書館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	コミュニティセンター
所蔵冊数	752,062	36,799	19,878	73,876	24,893	36,378	24,960	18,678
命 夕	市津	ちはら台	三 和	南総	加茂	公民館	コミュニティセンター	合 計
館名	公民館	コミュニティセンター	コミュニティセンター	公民館	公民館	計	計	
所蔵冊数	26,933	30,558	16,194	28,104	14,641	286,462	65,430	1,103,954

- ※1 紙芝居を含む。(内訳は、41ページの資料区分別蔵書数を参照。)
- ※2 中央図書館は、雑誌40,095冊を含み、視聴覚資料12,127点は含まない。

(2) 雑誌

市民の教養・文化の向上に資するものや、社会情勢等を反映したもの、日常生活を営む上で市民の関心が高いものを選定している。

◇ 収集状況(一覧は参考資料として添付)

区分		購	入			合 計			
項目	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	o at
タイトル数	188	11	15	214	27	1	0	28	242
数量(冊)				2,732				230	2,962

◇ 受入れた逐次刊行物は、資料の種類に応じて保存期間を定めている。

保存期間	保 存 要 綱		タイトル数					
	・地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌		17					
	・調査、研究の用に供する雑誌		8					
永年	• 法規関係雑誌		2					
	・その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌		2					
	・その他永年保存が適当と判断される雑誌							
1 0年	・永年保存に該当するもののうち、永年保存の必要がないと認められるもの。		0					
104	・5年保存、3年保存に該当するもののうち、特に10年保存が必要と認められるもの。							
5年	・永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌		184					
3年	・永年保存と5年保存以外の週刊誌	(年保存と5年保存以外の週刊誌						
34	・その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌		0					
		計	242					

(3) 新聞

新鮮で幅広い情報を得るために、主要全国紙、地方紙、スポーツ紙、外国語紙、市内刊行紙、 また必要に応じて専門紙を選定している。

◇ 収集状況(一覧は参考資料として添付)

	購	入	寄	贈	計
タイトル数		20		4	24

(4) マイクロフィルム

◇ 所蔵状況

新	3 名		内	容	巻	数
毎日新聞	東京本	社版	明治 5年~	平成12年	1	,691
	千 葉	版	昭和 2年~	平成29年		161
千 葉	日報		昭和32年~	平成12年		438

(5) 視聴覚資料

音声・映像を通じた知識や教養の習得・向上、情操の育成に資することを目的とした流行に 左右されず、芸術的・学術的評価の高い資料を選定している。

◇ 整備状況

種別	カセット	コンパクトディスク	ビデオテーブ	録音	図書	DVD	電子資料 (DVD)	計
区分	テープ			DAISY	カセットテープ			
購入点数	0	110	0	15	0	140	12	277
所蔵点数	397	4,711	3,721	138	549	2,306	305	12,127

[※]録音図書には、DAISY138点を含む。

(6) 紙芝居

◇ 収集状況

	購	入	寄	贈	計
タイトル数		31		0	31

◇ 所蔵点数

	中央図書館	公民館 コミュニティセンター	計
タイトル数	2,431	2,173	4,604

(7) 視聴覚ライブラリー及び視聴覚ブース

<視聴覚ライブラリー>

① 保有教材名及び保有台数等

機材名	数量	機材名	数量
16ミリ映写機	5台	暗幕	22枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン(スタンド式含む)	8枚
OHP	1台	ワイヤレスアンプ	3台

② 保有教材保有数

種類類	数量		
16ミリフィルム	173本		
ビデオテープ(VHS)	434本		
DVD	430本		

③ 機器・教材利用状況(件)

④ 機器・教材公共施設等団体利用状況(件)

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	0
液晶プロジェクター	8
ОНР	0
ワイヤレスアンプ	8
暗幕	7
スクリーン(スタンド含む)	9
D V D	20
16ミリフィルム	0
ビデオテープ	0
その他	5
合 計	57

団体別	貸出件数		
公民館等	1		
小学校	5		
地域子供会	3		
中学校•高校	1		
保育所	4		
幼稚園	0		
高齢者施設	0		
その他(自治会等)	7		
合 計	21		

⑤ 利用団体参加人数

種	別	参加人数
大 人(20	歳以上)	978人
子ども (20)	歳未満)	277人
合 計		1,255人

<視聴覚ブース>

① 利用人数

利 用 人 数	日平均	前 年 度 比
74人	0. 3人	∆91.8%

2. 図書館サービス

(1)資料提供

令和2年度は208日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出(中央図書館のみ)

令和2年度には、新規登録者として925人に 図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は 144,599人に達した。

総貸出冊数792,850冊に対して、中央図書館では、408,524冊を貸出した。

登	録	者	数	144,	599人
貸	į	E	数	408,	524冊
	うち	児童	図書	104,	449冊
うち		視聴覚	資料	12,	603点

貸 出 冊 数 の 推 移 (冊・点)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
貸出冊数	787,791	770,823	642,797	663,630	408,524
対前年比	Δ 4.0%	Δ 2.2%	△ 16.6%	3.2%	△ 38.4%

うち児童図書の推移(冊)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
貸出冊数	209,889	207,153	173,757	174,920	104,449
対前年比	Δ 3.5%	Δ 1.3%	Δ 16.1%	0.7%	△40.3%

う ち 視 聴 覚 資 料 の 推 移 (点)

年度	H28	H29	H30	R1	R2
貸出点数	32,379	30,686	25,900	24,017	12,603
対前年比	△6.4%	△5.2%	△15.6%	△7.3%	△47.5%

[※] 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない。

新 規 登 録 者 の 推 移 (人)

年 度	年 度 H28		H30	R1	R2
登録者数	1,901	1,880	1,548	1,501	925
対前年比	対前年比 Δ9.2%		△17.7%	∆3.0%	∆38.4%

◇ 令和2年度の月別貸出

月	貸出冊数	うち視聴覚資料	月	貸出冊数	うち視聴覚資料
4月	5,545	116	10月	53,093	1,895
5月	9,756	399	11月	50,651	1,800
6月	43,711	1,317	12月	51,342	1,726
7月	51,452	1,698	1月	16,233	373
8月	54,347	1,805	2月	0	0
9月	52,245	1,697	3月	20,203	836
			合計	408,524	13,662

(貸出冊数には、団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 令和2年度の記録

項目	記録	達 成 日	備考
最大新規登録者数	22人	6月 16日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出冊数	4, 844⊞	3月 22日	ル 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では384,326冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で792,850冊(対前年比△39.5%)の 貸出となり、市民一人当たり2. 9冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(団体貸出含む)

館名	中央図書館	姉崎	有 秋	五 井	国分寺	千 種	八幡	辰 巳
館名	中央図書館	公民館	公民館	公民館	公民館	コミュニティセンター	公民館	公民館
R元 冊数	663,630	103,413	46,313	70,304	45,717	4,022	68,665	69,351
R2 冊数	408,524	59,728	25,414	41,203	28,309	3,156	43,823	39,114
うち視聴覚資料	13,662	115	62	112	130	1	113	35
対前年比	∆38.4%	△42.2%	∆45.1%	∆41.4%	∆38.1%	Δ21.5%	Δ36.2%	∆43.6%
200	菊間	市津	ちはら台	三和	南総	戸田	加茂	鶴舞
館名	コミュニティセンター	公民館	コミュニティセンター	コミュニティセンター	公民館	コミュニティセンター	公民館	公民館
R元 冊数	19,281	36,584	127,105	7,244	33,292	3,208	11,750	715
R2 冊数	12,349	22,166	76,495	4,807	18,952	1,916	6,393	501
うち視聴覚資料	142	17	114	70	15	25	0	1
対前年比	∆36.0%	∆39.4%	∆39.8%	∆33.6%	∆43.1%	∆40.3%	∆45.6%	Δ29.9%

② 予約・リクエスト

中央図書館では、令和2年度は、予約・リクエストされた27,000冊の図書の貸出しをしました。

このうち、市内で所蔵していない資料についてはリクエストとして受付し、収集方針・選定基準に適合しない等の理由に より提供できないと回答した21冊を除き、690冊を購入して提供、1,637冊を市外図書館から相互協力で取り寄せて提供 した。

◇ 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

_			NI CHIIM			
	予約・リクエスト			リクコ	エ ス ト	
	図書貸出冊数		相互協力 (市外から取り寄せ)	購入	提供不可	計
	27, 000		1,637	690	21	2,348

◇ 中央図書館 予約方法別処理件数(図書・雑誌・視聴覚資料)

予約方法	窓口	館内OPAC	インターネット	計
処理件数	8,021	1,313	119,783	129,117

^{*}インターネットによる予約件数は、市内各読書施設利用者による予約件数を含む。

③ 団体貸出

令和2年度は延べ90団体に対して、9,651冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の推移

年 度	28	29	30	元年	2年
利用団体延数	297	286	108	259	90
貸 出 冊 数	22,887	20,537	8,494	14,750	9,651

◇ 登録団体数

幼稚園	小 学 校	学童保育	中学校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計	t
10	42	33	21	3	5	17	9	86	226	

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 令和2年度相互協力の実績

	借	受		貸	出
	市町村名	冊 数		市町村名	冊 数
	県立図書館	446		千 葉 市	346
主	千 葉 市	127	主	木更津市	267
な	君津市	122	な	船橋市	237
借	成田市	110	貸	習志野市	215
受	袖ケ浦市	97	出	袖ヶ浦市	211
元	佐倉市	71	先	八千代市	207
	木更津市	62		佐倉市	167
	八千代市	56		流山市	148
	その他	546		その他	2,587
	숨 計	1,637		숨 計	4,385

④ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、4,338枚を提供した。

(コピー料金:白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	28	29	30	元年	2年
枚 数	14,472	12,080	10,678	11, 416	4,338

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員を配置し、質問受付から文献調査、 検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 令和元年度レファレンス・サービス(中央カウンター・児童室含む)

参考調査・読書相談	利用案内•施設案内	計
3,854	3,690	7,544

◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの推移

年 度	28	29	30	元年	2年
件数	12,996	9,830	11,203	11,270	7,544

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書(カセットテープ・DAISY規格CD)の貸出及び 対面朗読サービスを実施した。

◇ 障がい者サービス

登録者数:42 名

◇ 対面朗読(音訳ボランティアによる音読サービス)※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施

• 利用者数: O 名

• 音訳ボランティア: O 名

実施回数:O

◇ 録音図書(カセットテープ)貸出

・利用者数:3 名(延べ貸出(郵送)回数:44 回)

・当館所蔵資料貸出:95 タイトル 364 巻

・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したカセットテープの貸出:なし

◇ 録音図書(DAISY規格CD)貸出

• 利用者数: 13 名

• 当館所蔵資料貸出: 4 点

・サピエよりデータをダウンロードし作成したCDの貸出:690 点

・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したCDの貸出:47 点

(4) データベース等の提供

◇データベース(8種塁)

朝日新聞聞蔵IIビジュアル、日経テレコン21、D1-Law.Com第一法規法情報総合データベース、日経BP記事検索サービス、WebOYA-bunko、官報情報検索、ELNET、yomiDr(ヨミドクター)

◇国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス

(5) 児童サービス

① 読書手帳

中央図書館では、子どもたちの読書活動の推進につながる、読書習慣づくりを進めるため、読書の記録を残していくことのできる、「読書手帳」の配布を実施した。

◇ 小学生向け 過去5ヶ年の配布の推移 (中央図書館で希望者へ配布)

年 度	28	29	30	元年	2年
配布冊数	450	393	352	297	138

*平成26年7月より、配布開始

◇ 中学生向け 過去2ヶ年の配布の推移

(令和元年度までは新中学1年生全員へ学校を通じて配布・令和2年度は各学校の図書館での自由配布)

年 度	30	元年	2年
配布册数	2,128	2,474	660

*平成29年度より、配布開始

② 児童サービス用品

中央図書館では、団体貸出登録している幼稚園・保育所・認定こども園等に対し、紙芝居舞台・パネルシアター ステージ・エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する用品の貸出しを実施した。

年度	28	29	30	元年	2年
エプロンシアター	17	44	44	55	13
パネルシアターステージ	3	3	2	2	1
紙芝居舞台	9	11	15	17	4
パペット	5	3	4	7	1

*平成24年12月より、貸出し開始

(6) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 文学講座・特別講演会(延期)

実 施 日	講師	演題	入場者数
3月24日	和田 律子 福家 俊幸	『更級日記』の東国 一上総の国府いちはらを中心に—	J

[※]新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は延期となりました。

② 市原の歴史講座(中止)

実 施 日	講師	演題	入場者数
2月11日	田所真	『更級日記』千年紀によせて 〜上総国府まずは足元からもう一度検証〜	J

[※]新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

③ 子どもと読書講座

実 施 日	講師	演題	入場者数
11月1日	石田 典子	古典にしたしもう! 『更級日記』は市原から始まった	18名

④ 映画会

※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

⑤ おはなし会

*新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、10月7日から1月6日まで期間の開催となりました。

実施月日	講師	内容	回数及び参	加者数
毎月第1・3 水曜日	図書館職員	[子ども向け] ・絵本・紙芝居 ・手遊び	70	49名
各種イベント による臨時開催 4月・11月	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。			

⑥ 一日図書館員

※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

※シティプロモーション推進課との連携により、一日図書館員体験の様子を撮影し「図書館の魅力を探る! 動画で一日図書館員体験」を放映及び動画配信を行いました。

⑦ 知の情報拠点活用講座

※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

⑧ 本と雑誌のリサイクル・フェア (廃棄図書・雑誌の有効利用のため市民等への無料配布)

◇リサイクルフェア団体(公共施設等)向け

実 施 日	団 体 数	配 布 数
11月5日	19団体	図 書 420冊
11月6日	7団体	図 書 114冊
計	26団体	図 書 534冊

◇リサイクルフェア個人向け

※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

◇その他

内 容	団体数	配 布 数
県立図書館等 6団体		雑 誌 315冊

◇常設リサイクル

内容	配	布 数		
図書館内での常時配布	図書	1,270冊	※提供中止期間あり	(5月~9月)

♦計

図	書	1,804冊	計	2,119冊
雑	誌	315冊		را ۱ ا ا ا

9 読書週間事業

実 施 日	事 業 名	内 容
_	こどもの読書週間事業 「いちはらっ子読書フェスタ」	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事 業は中止となりました。
_	読書週間事業 図書館 i らんど	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

⑩ ブックスタート事業(1歳6ヶ月健診に来る子ども・保護者等に絵本の読み聞かせと配布)

実施回数 48回 参加者数 1,583名 ※配布について、中止期間あり(4月~5月)

※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、絵本の読み聞かせは中止となりました。

(1) フロアワーク事業 (読書ボランティアによる本の読み聞かせ)

※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

(7) 利用状况

① 開館日数 208日 107.193人 ② 入館者数

一日最多入館者数 1,410人 一日平均入館者数 515人 平日平均入館者数 433人 665人 十曜日平均入館者数 日曜日平均入館者数 675人

394,862冊(団体貸出を含む) ③ 図書類貸出冊数

4,615冊 一日最多貸出数

市民1人あたりの貸出数(人口273,427人で算出)1,4冊/人

④ 視聴覚資料貸出点数 13,662点 一日最多貸出数 229点

> 市民1人あたりの貸出数(人口273,427人で算出)0,05冊/人 ※但し、録音図書1,059点を含む。

⑤ 全資料貸出数 408,524点(団体貸出を含む)

4,844点 一日最多貸出数

市民1人あたりの貸出数(人口273,427人で算出)1,5冊/人

(8) 夜間・祝日開館の利用状況

【夜間開館】

週2回(水曜日・金曜日)、1階第1フロア、第2フロアを午後7時まで開 館した。

① 開館日数 60⊟

② 入館者数(午後5時以降)合計 5,908人 ③ 貸出冊数 12,796冊 ④ 一日平均入館者数 98人

213冊 ⑤ 一日平均貸出冊数

(午後5時時点の継続利用者含む)

【祝日開館】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため臨時休館したことにより、元旦 を除く祝日のうち4日間について祝日を開館した。

① 開館日数 4 ⊟

② 入館者数合計 2, 494人 ③ 貸出冊数 8,724冊

④ 一日平均入館者数 624人

2, 181冊 ⑤ 一日平均貸出資料数

3. 蔵書点検

中央図書館では、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に伴う臨時休館期間中に蔵書点検を行った。

	期	間	作	業	内	容	延作業人数
1月]15⊟^	~1月22日	資料 747,576冊 い所蔵状況を確認 (但し1月9日~3	した(視聴	覚資料含む) 。	102人

4. 広報

(1) 刊行物 令和元年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図書館年報	県内図書館、市の関係機関等	200部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館(他)	1,300部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室/コミュニティセンター図書室等	1,500部
子ども向け図書館案内 「図書館へいこう!」等	市内公立•私立小学校	2,669部

(2) 展示

①展示架1階・2階 / 記念展示架

	展示架 1	展示架 2	記念展示架
6月	<保健センター> 世界禁煙デー	<保健センター> 咀嚼・食育	て 辞目 兄の口 記事 矢 声楽
7月	ともだち 100冊できるかな	おすすめ DVD&CD「夏」	千葉県民の日記事年事業 「チバニアンを知ろう!」
8月	(小学生)		
9月	<保健センター> 健康と栄養	+\-+.4	更級日記
10月	市民の日	おすすめ DVD&CD「秋」	市民の日「市原ゆかりの本たち」
11月	「市原ゆかりの本たち」		
12月		おすすめ	稲荷台遺跡
1月	「更級日記」	DVD&CD「冬」	貞観十七年紀年銘土器
3月		おすすめ春のいちはら	フルサトノミライ ーありがとう内田小学校-

^{*4}月9日~5月31日及び1月9日~3月21日まで … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館

② セレクトブックコーナー A · C / 中央通路

	セレクトブック コーナーA	セレクトブック コーナーC		中 央 通 路
6月		糖尿病•食育		
7月	「感染症」	課題図書・自由研究の本		
8月		課題図書・ 自由研究の本	ヒロシ	<人権国際課> 平和祈念事業 シマ・ナガサキ原爆展
9月	<五井消防署> 救急の日 救急医療週間	交通安全週間 高齢者の免許返納 公共交通補助制度		<スポーツ振興課オリンピック パラリンピック推進室> 市原市版マイベストプログラム 「ラジオ体操から始めよう!」
10月	市民の日 「市原ゆかりの本たち」	防災・災害・備え		
11月		火災予防	<五井消防署> 秋季全国 火災予防運動	秋の読書週間事業 「おすすめ本のPOP展}
12月	<障がい者支援課> パラスポーツ 〜障害者週間〜	千葉県フイルムコミッショ 映画「新解釈 三国志」 公開記念 ロケ地・文献紹介展示		< 障がい者支援課 > パラスポーツ ~ 障害者週間~ < < 生涯学習センター > いちはら市民大学
1月	1月		100 CH-07 1 10C 10 1	特別公開講座企画展示 「SDGs (持続可能な開発目標)」
3月	列車に乗って出かけよう	科学道100冊		

^{*4}月9日~5月31日及び1月9日~3月21日まで … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館

③子育て支援コーナー

期間	内 容	場所
6月、10月、3月	子育てに関する日頃の悩みを解決す るため、さまざまな資料を提供	児童室の特設コーナー

④中央カウンター前

期間	内 容	場所
通年	返却された小説等新着図書	中央カウンター前

(3) おすすめ本の紹介『「もっと前へ」な一冊』

市原に関わる人に、前向きになれるような一冊を紹介いただき、市原市立図書館ウェブサイト及び市原市立中央図書館Twitterアカウントで発信しています。また、市原情報発信コーナーにおいて、本と紹介文の展示を実施しています。

	掲載日		紹介者	『「もっと前へ」な	
				<書 名>	< 著者名 >
1	10月2日	小出譲治	市原市長	『更級日記 日記に綴られた 平安少女の旅と物語への憧れ』	濱野京子
2	10月23日	林充	市原市教育委員会 教育長	『にんげんだもの』	相田みつを
3	11月8日	小柳勝則	市原市消防局長	[119]	長岡弘樹
4	11月27日	山見智子	やまみ医院院長	『ボクはやっと認知症の ことがわかった』	長谷川和夫 ほか
5	12月11日	杉山干秋	看護師	『蒼龍』	山本一力
6	12月26日	榎本真弓	市原市立中央図書館長	『あいしてくれてありがとう』	宮西達也
7	3月22日	斉藤健一	市原市教育委員会 副教育長	『こころの処方箋』	河合隼雄
8	3月23日	掘エミイ	(市原市地域おこし 協力隊)	『市原市史』(別巻)	
9	3月24日	稲葉海幸 (みさき)	(畑のがっこう)	『夢をかなえるゾウ1』	水野敬也
10	3月25日	原麻里子	(Co-saten兼開宅舎)	『リンゴが教えてくれたこと』	木村秋則
11	3月26日	小川起生 (たつお)	(オープンロード合 同会社代表)	『人を動かす』	カーネギー
12	3月27日	石川晋平	小湊鐵道株式会社取 締役社長	『未来のだるまちゃんへ』	かこさとし

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

内 容	対 象	人数等
施設見学	小学生	26人 (2校)
インターンシップ	高校生•大学生	6人(高校1校・大学1校)
社会奉仕体験活動	中堅職員研修 等	4人(1園、2校)
図書館実習	大学生	1人 (1校)

6. 館外活動事業

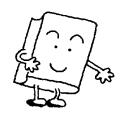
(1) 学校等への講師派遣

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講師派遣を実施しませんでした。

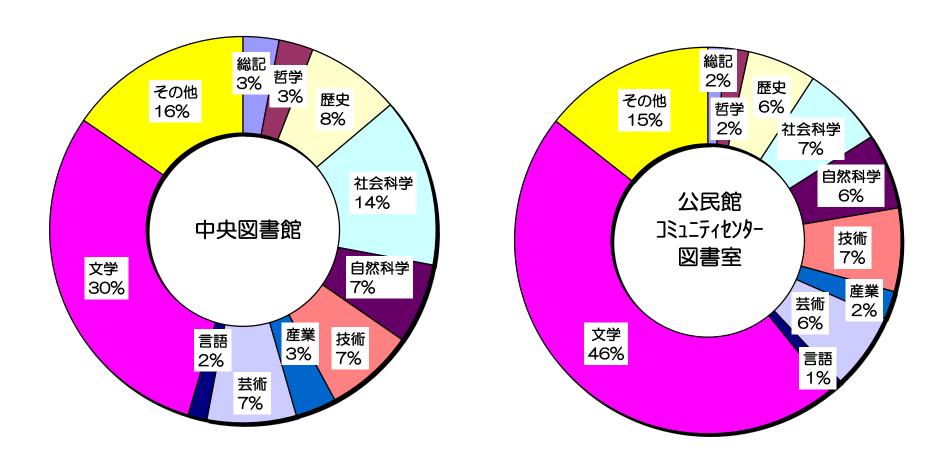
(2) 研修会等への講師派遣

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種事業が中止となり、講師派遣実績は1件です。

参考資料



請求記号別蔵書比 令和3年3月31日



図書館蔵書統計

施設名	資料区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸 術	言語	文 学	その他	合 計
4	中央図書館	23,018	22,004	60,572	107,826	51,157	57,304	26,182	56,908	12,167	229,280	117,771	764,189
	姉崎公民館	300	597	1,948	2,049	2,077	2,768	994	2,247	377	18,822	4,620	36,799
	有秋公民館	212	394	938	1,112	1,215	1,530	382	1,028	272	8,736	4,059	19,878
	五井公民館	1,275	1,748	4,839	8,161	4,288	3,805	1,563	4,426	1,009	34,426	8,336	73,876
	国分寺公民館	238	413	1,461	1,820	2,033	1,643	512	1,537	294	10,813	4,129	24,893
	八幡公民館	371	658	1,916	1,602	1,911	2,500	830	2,213	354	20,192	3,831	36,378
	辰巳公民館	402	506	1,310	1,293	1,740	1,856	765	1,929	379	10,943	3,837	24,960
	市津公民館	319	480	1,650	1,708	1,757	2,091	643	2,238	292	11,173	4,582	26,933
	南総公民館	482	458	1,410	1,407	1,590	2,061	683	1,950	334	12,755	4,974	28,104
	加茂公民館	63	199	990	743	1,098	1,332	399	854	90	5,745	3,128	14,641
	公民館計	3,662	5,453	16,462	19,895	17,709	19,586	6,771	18,422	3,401	133,605	41,496	286,462
	菊間 コミュニティセンター	203	458	1,141	928	1,330	1,814	382	1,499	206	8,432	2,285	18,678
	ちはら台 コミュニティセンター	914	493	1,575	2,086	1,910	1,848	692	1,422	401	14,218	4,999	30,558
	三和 コミュニティセンター	395	393	1,127	1,137	1,197	1,260	397	1,049	183	7,174	1,882	16,194
	コミュニティセンター言十	1,512	1,344	3,843	4,151	4,437	4,922	1,471	3,970	790	29,824	9,166	65,430
	公民館+コミセン計	5,174	6,797	20,305	24,046	22,146	24,508	8,242	22,392	4,191	163,429	50,662	351,892
	中央+公民館計	26,680	27,457	77,034	127,721	68,866	76,890	32,953	75,330	15,568	362,885	159,267	1,050,651
	合 計	28,192	28,801	80,877	131,872	73,303	81,812	34,424	79,300	16,358	392,709	168,433	1,116,081

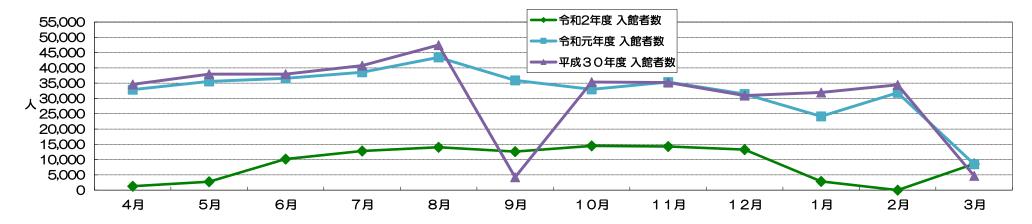
[※]その他の内訳 1 中央図書館-①絵本②紙芝居③雑誌④外国語資料(絵本)⑤団体貸出資料(絵本)⑥視聴覚資料の合計である。

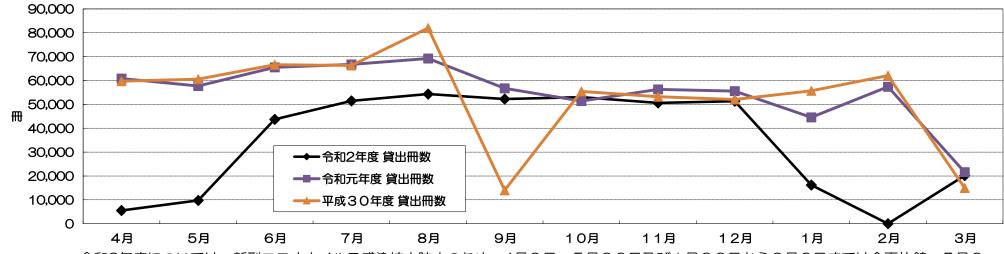
² 公民館等 -①絵本②紙芝居の合計である。

	資料区分		一般			児童			青少	少年		参表	Š	団体	本利用者	皆用		外国語	<u> </u>		視聴:	覚資料		障がい	者サービス	表っ	
施討	呂	一般	文庫	大活字	児童	絵本	紙芝居	雑誌	単行本	文庫	郷土	一般	児童	一般	児童	絵本	一般	児童	絵本	カセット	CD	DVD	VHS	録音図書	DAISY	電子 資料	合計
中	央 個人	419,704	62,012	3,359	72,966	45,222	2,431	40,095	9,946	5,987	14,359	20,269	533	0	0	0	2,023	48	1,289	397	4,711	2,306	3,721	549	138	305	712,370
中	央 団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,072	18,140	16,607	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51,819
_	央 計	419,704	62,012	3,359	72,966	45,222	2,431	40,095	9,946	5,987	14,359	20,269	533	17,072	18,140	16,607	2,023	48	1,289	397	4,711	2,306	3,721	549	138	305	764,189
	姉崎	19,556	5,539	289	6,473	4,479	141	0	0	0	148	174	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,799
	有秋	10,425	828	0	4,351	3,937	122	0	0	0	44	167	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,878
	五井	41,437	8,161	0	14,413	7,975	361	0	0	0	125	1,330	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73,876
	国分寺	12,731	1,464	46	6,166	3,948	181	0	0	0	118	231	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,893
	八幡	20,043	4,524	0	7,526	3,635	196	0	0	0	224	199	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,378
	辰巳	11,222	1,706	0	7,862	3,702	135	0	0	0	48	223	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,960
電算	市津	14,154	1,468	0	6,546	4,409	173	0	0	0	32	127	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,933
オ	南総	15,335	1,751	0	4,873	4,721	253	0	0	0	484	662	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,104
ラ	加茂	7,686	394	90	3,239	3,057	71	0	0	0	42	59	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,641
イン	公民館計	152,589	25,835	425	61,449	39,863	1,633	0	0	0	1,265	3,172	231	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	286,462
化施	菊間	12,515	910	0	2,766			0	0	0	48	140	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,678
設	ちはら台	14,303	3,125	206	7,309	4,764	235	0	0	0	142	364	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,558
	三和	9,919	470	0	3,584	1,777	105	0	0	0	67	271	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,194
	コミセン計	36,737	4,505	206	13,659	8,626	540	0	0	0	257	775	125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65,430
	公民館+ コミセン	189,326	30,340	631	75,108	48,489	2,173	0	0	0	1,522	3,947	356	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	351,892
	中央+ 公民館	572,293	87,847	3,784	134,415	85,085	4,064	40,095	9,946	5,987	15,624	23,441	764	17,072	18,140	16,607	2,023	48	1,289	397	4,711	2,306	3,721	549	138	305	1,050,651
	合計	609,030	92,352	3,990	148,074	93,711	4,604	40,095	9,946	5,987	15,881	24,216	889	17,072	18,140	16,607	2,023	48	1,289	397	4,711	2,306	3,721	549	138	305	1,116,081

3. 月別貸出数の推移 (中央図書館のみ)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
令和2年度	入館者数	1,278	2,745	10,196	12,837	14,046	12,606	14,470	14,265	13,291	2,846	0	8,613	107,193
カ和と牛皮	貸出冊数	5,545	9,756	43,711	51,452	54,347	52,245	53,039	50,651	51,342	16,233	0	20,203	408,524
令和元年度	入館者数	32,861	35,566	36,567	38,549	43,437	35,951	32,966	35,349	31,433	24,164	31,842	8,492	387,177
口们几十反												57,392		663,630
平成30年度	入館者数			37,968				35,391	35,240	30,945	31,941	34,435	4,688	375,603
十成30千反	貸出冊数	59,731	60,602	66,643	66,332	81,988	14,022	55,428	53,232	52,085	55,726	62,048	14,960	642,797





令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月9日~5月22日及び1月23日から2月3日までは全面休館、5月23日から9月30日までは一部開館及び制限(利用時間)付き開館。

逐次刊行物(雑誌) 令和2年度実績

寄贈

週刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	ア	AERA	朝日新聞出版	3年
2		an•an	マガジンハウス	3年
3	エ	エコノミスト	毎日新聞社	3年
4	サ	サンデー毎日	毎日新聞社	3年
5	シ	週刊朝日	朝日新聞出版	3年
6		週刊女性	主婦と生活社	3年
7		週刊新潮	新潮社	3年
8		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年
9		週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3年
10		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年
11		週刊文春	文藝春秋	3年
12		週刊ベースボール	ベースボールマガジン社	3年
13	タ	TIME	Time Inc.	永年
14		日経ビジネス	日経BP	3年
15		Newsweek 日本版	CCCメディアハウス	永年

隔週刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	オ	オレンジページ	オレンジページ	5年
2	+	キネマ旬報	キネマ旬報社	5年
3	ク	クロワッサン	マガジンハウス	5年
4	サ	サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年
5	ス	Sports Graphic Number	文芸春秋	5年
6	タ	Tarzan	マガジンハウス	5年
7	-	日経パソコン	日経BP	5年
8	八	Housing Tribune	創樹社	5年
9	フ	婦人公論	中央公論新社	5年
10		PRESIDENT	プレジデント社	5年
11	^	Pen	CCCメディアハウス	5年
12	Ŧ	MONO(モノ・マガジン)	ワールドフォトプレス	5年

月刊等

No.			雑誌タイトル	出版 社	保存期間
1	ア		AERA With Kids	朝日新聞出版	5年
2		終	アサヒカメラ	朝日新聞出版	5年
3			磯・投げ情報	メディアボーイ	5年
4			一個人	KKベストセラーズ	5年
5			一枚の繪	一枚の繪	5年
6			田舎暮らしの本	宝島社	5年
7			いぬのきもち	ベネッセコーポレーション	5年

No.			雑誌タイトル	出版社	保存期間
8			犬吠	川柳いぬぼう発行所	永年
9	ゥ		With	講談社	5年
10			with PETs	日本愛玩動物協会	5年
11			VERY	光文社	5年
12				潮出版社	5年
13	エ		栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年
14			Expert Nurse	照林社	5年
15			ACe 建設業界	日本建設業連合会	5年
16			SFマガジン	早川書房	5年
17			ESTRELA	統計情報研究開発センター	5年
18			ESSE	扶桑社	5年
19			NHKきょうの健康	NHK出版	永年
20			NHKきょうの料理	NHK出版	永年
21			NHKきょうの料理ビギナーズ	NHK出版	5年
22			NHK趣味の園芸	NHK出版	永年
23			NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	5年
24			NTT技術ジャーナル	電気通信協会	5年
25			LDK	晋遊舎	5年
26			園芸ガイド	主婦の友社	5年
27			演劇界	演劇出版社	5年
28	オ		おかずのクッキング	テレビ朝日	5年
29			OZmagazine (オズマガジン)	スターツ出版	5年
30			AUTO CAMPER(オートキャンパー)	八重洲出版	5年
31			おとなの週末	講談社	5年
32			オール読物	文藝春秋	5年
33			音楽の友	音楽之友社	5年
34	カ		科学	岩波書店	永年
35		終	化学工業	化学工業社	5年
36			かがくのとも	福音館書店	永年
37			岳人	ネイチュアエンタープライズ	5年
38			Casa BRUTUS	マガジンハウス	5年
39			かぞくのじかん	婦人之友社	5年
40			学校図書館	全国学校図書館協議会	永年
41			家庭画報	世界文化社	5年
42			ガーデン&ガーデン	エフジー武蔵	5年
43			CAFERES (カフェレス)	旭屋出版	5年
44			からだにいいこと	祥伝社	5年
45			関東・東北じゃらん	リクルートホールディングス	5年
46	+		季刊 文章歩道	高遠書房	5年
47			近代柔道	ベースボールマガジン社	5年
48	ク		暮しの手帖	暮しの手帖社	永年
49			CLASSY	光文社	5年
50			CREA TRAVELLER	文芸春秋	5年

No.			雑誌タイトル	出版社	保存期間
51			群像	講談社	5年
52	ケ		経済セミナー	日本評論社	永年
53			芸術新潮	新潮社	5年
54			月刊クーヨン	クレヨンハウス	5年
55			月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	永年
56			月刊碁ワールド	日本棋院	5年
57			月刊サッカーマガジン※改題前 サッカーマガダンZONE	ベースボールマガジン社	永年
58			月刊自家用車	内外出版社	5年
59			月刊社会教育	旬報社	永年
60			月刊書写書道	日本武道館	5年
61			月刊専門料理	柴田書店	5年
62			月刊地方自治	ぎょうせい	永年
63			月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年
64			月刊バスケットボール	日本文化出版	5年
65			月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年
66			月刊武道	ベースボールマガジン社	5年
67			月刊文化財	第一法規	永年
68			月刊MOE	白泉社	永年
69			健康365	エイチアンドアイ	5年
70			現代農業	農村漁村文化協会	5年
71			現代の図書館	日本図書館協会	永年
72			建築知識	エクスナレッジ	5年
73	⊐		航空ファン	文林堂	5年
74			国立国会図書館	国立国会図書館	永年
75			こころの科学	日本評論社	5年
76			こどもとしょかん	東京子ども図書館	永年
77			子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年
78			子供の科学	誠文堂新光社	永年
79			こどものとも	福音館書店	永年
80			(O·1・2)こどものとも	福音館書店	永年
81			(年少版)こどものとも	福音館書店	永年
82			(年中向き)こどものとも	福音館書店	永年
83			この本読んで!	出版文化産業振興財団	永年
84			The Community(コミュニティ)	第一生命財団	5年
85			GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社	5年
86			CYCLE SPORTS(サイクルスポーツ)	八重渆出版	5年
87	サ		ZAITEN	財界展望新社	5年
88			茶道雑誌	河原書店	5年
89			THE 21	PHP研究所	5年
90			SURFIN' LIFE(サーフィンライフ)	マリン企画	5年
91			サライ	小学館	5年
92			散歩の達人	交通新聞社	5年
93	シ	終	JJ	光文社	5年

No.			雑誌タイトル	出版社	保存期間
94			JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年
95			CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	5年
96			CQ hom radio	CQ出版社	5年
97			思想		5年
98			自治体通信		5年
99			CDジャーナル	音楽出版社	5年
100			住宅建築	建築資料研究社	永年
101			ジュニアエラ (juniorAERA)	朝日新聞出版	5年
102			趣味の山野草	栃の葉書房	5年
103			ジュリスト	有斐閣	永年
104			将棋世界	マイナビ	5年
105		終	商業界	商業界	5年
106			小説新潮	新潮社	5年
107			小説宝石	光文社	5年
108			新潮	新潮社	5年
109		終	人民中国	人民中国雑誌社	5年
110			新幼児と保育	小学館	5年
111			心理臨床の広場	日本心理臨床学会	5年
112	ス		すてきにハンドメイド	NHK出版	5年
113			Stereo	音楽の友社	5年
114			STORY	光文社	5年
115			すばる	集英社	5年
116			住まいの設計	扶桑社	5年
117			墨	芸術新聞社	5年
118	セ	終	青少年問題	青少年問題研究会	永年
119			正論	日本工業新聞社	5年
120			世界	岩波書店	5年
121			Seventeen(セブンティーン)	集英社	5年
122	ソ		装苑	文化出版局	5年
123			壮快	マキノ出版	5年
124			育てる	育てる会	5年
125			宇宙(そら)のとびら		5年
126	タ		ダイヤモンド・ハーバード・ビジネス・レビュー	ダイヤモンド社	5年
127			ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	5年
128			たくさんのふしぎ	福音館書店	永年
129			卓球王国	卓球王国	5年
130			旅の手帖	交通新聞社	5年
131			たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
132			短歌	KADOKAWA	5年
133			淡交	淡交社	5年
134			ダンスピュウ	モダン出版	5年
135			dancyu	プレジデント社	5年
136	チ		地域づくり	地域活性化センター	5年

No.			雑誌タイトル	出版社	保存期間
137			ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年
138			地方史研究	地方史研究協議会	永年
139			中央公論	中央公論社	5年
140	ツ		通訳・翻訳ジャーナル	イカロス出版	5年
141			つり人	つり人社	5年
142	テ		鉄道ファン	交友社	永年
143		終	電撃文庫MAGAZINE	KADOKAWA	5年
144	7		ドゥーパ	学研プラス	5年
145			特選街	マキノ出版	5年
146			図書館雑誌	日本図書館協会	永年
147			図書館の学校	図書館振興財団	永年
148			DORAGON MAGAZINE	KADOKAWA	5年
149			トランジスタ技術	CQ出版	5年
150			TRANS I T(トランジット)	ユーフォリアファクトリー	5年
151	ナ		ナショナルジオグラフィック(日本版)	日経BP	永年
152	-		日経Woman	日経BP	5年
153			日経サイエンス	日経サイエンス	5年
154			日経デザイン	日経BP	5年
155			日経TRENDY	日経BP	5年
156		終	日経ヘルス	日経BP	5年
157			日経マネー	日経BP	5年
158			日本カメラ	日本カメラ	5年
159			日本児童文学	日本児童文学者協会	永年
160			日本歴史	吉川弘文館	5年
161			Newsがわかる	毎日新聞社	5年
162			Newton	ニュートンプレス	永年
163	ネ		ねこのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
164	ノ	終	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年
165			ノジュール	JTBパブリッシング	5年
166			non•no	集英社	5年
167			のんびる	パルシステム生活共同組合連合会	5年
168	ハ		俳句	KADOKAWA	5年
169			HOUSING	リクルート	5年
170			BIRDER	文一総合出版	5年
171			Happy-Note (ハッピー・ノート)	ミキハウス	5年
172			Hanako	マガジンハウス	5年
173			母の友	福音館書店	5年
174			ハルメク	株式会社ハルメク	5年
175	匕		美術の窓	生活の友社	5年
176			BE-PAL	小学館	5年
177			ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	永年
178			ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
179			ひらがなタイムズ(Hir@gana Times)	ヤック企画	5年

No.			雑誌タイトル	出版社	保存期間
180	フ		ファイナンス	財務省	5年
181			フォープスジャパン	atomixmedia	5年
182			婦人画報	ハースト婦人画報社	5年
183			婦人之友	日本婦人団体連合会	5年
184			プレジデントファミリー	プレジデント社	5年
185			文学界	文藝春秋	5年
186			文藝春秋	文藝春秋	5年
187	ホ		Voice	PHP研究所	5年
188			法学教室	有斐閣	5年
189			法律時報	日本評論社	永年
190			POPEYE	マガジンハウス	5年
191			盆栽世界	エスプレス・メディア出版	5年
192			本の雑誌	本の雑誌社	5年
193	マ		マデュロ	PR	5年
194			MAMOR	扶桑社	5年
195			marisol	集英社	5年
196		終	Marine Diving(マリンダイビング)	水中造形センター	5年
197	111		ミステリマガジン	早川書房	5年
198		終	ミセス	文化出版局	5年
199	メ		MEN'S CLUB	講談社	5年
200			MEN'S NON·NO	集英社	5年
201	Ŧ		MORE	集英社	5年
202			モーターサイクリスト	八重洲出版	5年
203			MONOPQLO(モノクロ)	晋遊舎	5年
204	ヤ		山と渓谷	山と渓谷社	5年
205			ゆうゆう	主婦の友社	5年
206			UNITED	ジェフユナイテッド	永年
207	ラ		らいぶらりあん	千葉県公共図書館協会	永年
208			ランナーズ	アールビーズ	5年
209	リ		LEE	集英社	5年
210			陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社	5年
211			旅行読売	旅行読売出版社	5年
212	レ		レコード芸術	音楽之友社	5年
213			レタスクラブ	KADOKAWA	5年
214			ロケーションジャパン	ロケーションジャパン	5年
215	ワ		和楽	小学館	5年

〇 「終」2年度中に、休刊・廃刊・購入停止等となった。

〇 2年度から入手

購入(当初)磯投げ情報購入(追加)日本カメラ

購入(追加) DORAGON MAGAZINE

逐次刊行物(新聞) 令和2年度実績

──寄贈

No.	タイトル	出版社	保存 年限	刊行頻度
1	地域新聞	地域新聞社	永	週刊
2	産経新聞	産経新聞社	5	日刊
3	東京新聞	東京新聞社	5	日刊
4	日刊スポーツ	日刊スポーツ新聞社	3	日刊
5	日経MJ	日本経済新聞社	3	日刊
6	朝日新聞(朝•夕刊)	朝日新聞社	1	日刊
7	千葉日報	千葉日報社	1	日刊
8	毎日新聞(朝・夕刊)	毎日新聞社	1	日刊
9	読売新聞(朝・夕刊)	読売新聞社	1	日刊
10	日刊工業新聞	日刊工業新聞社	1	日刊
11	日経産業新聞	日本経済新聞社	1	日刊
12	日本経済新聞(朝・夕刊)	日本経済新聞社	1	日刊
13	The Japan News	読売新聞社	1	日刊
14	MAINICHI WEEKLY	毎日新聞社	1	週刊
15	福島民報	福島民報社	1	日刊
16	福島民友	福島民友新聞社	1	日刊
17	フジサンケイビジネスアイ	日本工業新聞	1	日刊※日曜日休刊
18	* 日本農業新聞	日本農業新聞社	1	日刊
19	* 化学工業日報	化学工業日報社	1	日刊
20	* 石油化学新聞	石油化学新聞社	1	週刊
21	* 電気新聞	日本電気協会新聞部	1	日刊
22	* 日経ヴェリタス	日経経済新聞	1	週刊
23	*ニッキン	日本金融通信社	1	週刊
24	*日刊建設タイムズ	日刊建設タイムズ社	1	日刊※土·日·祝日休刊

「*18~24」7紙は、知の情報拠点事業(専門)新聞

※朝日新聞及び読売新聞の千葉版は保存年限を「5年」としている。

〇 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館(以下「中央図書館」という。)の設置に関 し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市更級5丁目1番地51

(図書館協議会)

- 第4条 中央図書館に、図書館法(昭和25年法律第118号)第14条第1項の規定 により、市原市立中央図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。
 - 2 協議会の委員(以下「委員」という。)は、学校教育及び社会教育の関係者、 家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員 会が委嘱する。
 - 3 委員の定数は、12人以内とする。
 - 4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。
 - 5 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例(昭和38年市 原市条例第85号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則(平成17年9月29日条例第47号)

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

附 則(平成23年7月22日条例第12号)

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成23年7月22日規則第33号で平成23年7月23日から施行)

附 則(平成24年3月12日条例第7号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行の際、現に市原市立中央図書館協議会の委員である者の任期は、 改正後の第4条第4項にかかわらず、平成25年6月30日までとする。

〇 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日 教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、市原市立中央図書館(以下「中央図書館」という。)の管理運営 に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

- 第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで(水曜日及び金曜日(いずれも国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条第1項及び第3項に規定する祝日を除く。)にあっては、午後7時まで)とする。ただし、中央図書館長(以下「館長」という。)は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。
- 2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(休館日)

- 第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。
 - (1) 月曜日
 - (2) 12月29日から翌年の1月3日まで(月曜日にあたる日を除く。)
 - (3) 毎月の末日(その日が土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日(以下「祝日等」という。)又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日、祝日等又は前2号に掲げる日でない日)
 - (4) 特別整理期間(1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。)
- 2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。
- 3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(入館の制限)

- 第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。 (館内利用)
- 第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料(以下「図書館資料」という。)を中央 図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければなら ない。

(貸出し)

- 第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。
- 2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの(第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。)は、図書利用カード(別記第1号様式)により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該

申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申込書 (別記第2号様式)により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書(別記第3号様式)により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第 3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる 資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

(個人貸出し)

- 第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。
 - (1) 本市に住所を有する者
 - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
 - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料 にあっては1人10冊(教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることがで きる資料数を含む。)以内とし、視聴覚資料にあっては1人2点以内とする。
- 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間を限度として貸出期間を延長することができる。
- 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
- 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する 施設に当該図書館資料を返却することができる。

(団体貸出し)

- 第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、 社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。
- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体30 0冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。
- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。 (同種施設間貸出し等)
- 第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法(昭和24年法律第207号)第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他

の施設で館長が適当と認めるものとする。

2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が 定める。

(貸出の停止)

第10条 館長は、貸出しを受けた図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに 応じないものに対し、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出を停止することが できる。

(寄贈及び寄託)

- 第11条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会 に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書(別記第4号様式)を提出し、承認を受 けなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館 資料寄贈・寄託承認通知書(別記第5号様式)により通知するものとする。
- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。
- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱い の例による。
- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、 又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

(複製)

- 第12条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書(別記第6号様式)を提出しなければならない。
- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。
 - (1) 著作権法(昭和45年法律第48号)その他の法令に違反するとき。
 - (2) 複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。
 - (3) その他館長が不適当と認めるとき。
- 3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。 (損害賠償)
- 第13条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損 したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届(別記第7 号様式)により届け出なければならない。
- 2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又は その損害を賠償しなければならない。

(視聴覚ホール及び集会室の利用)

- 第14条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書(別記第8号様式)を提出し、承認を受けなければならない。
- 2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書(別記第9号様式)により通知するものとする。
- 3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認

めるときは、利用を承認してはならない。

- 4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。
 - (1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。
 - (2) 利用者がこの規則に違反したとき。
 - (3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。
 - (4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。
- 5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

(図書館協議会)

- 第15条 市原市立中央図書館設置条例(平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。)第4条に規定する市原市立中央図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長を置き、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選により定める。
- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。
- 4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。
- 5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の 決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。 (委任)
- 第16条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、 教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則(平成5年3月31日教委規則第3号)

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成10年3月30日教委規則第3号)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成13年4月27日教委規則第8号)

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則(平成15年3月10日教委規則第1号)

この規則は、公布の日から施行し、改正後の市原市立中央図書館管理運営規則別記第 2号様式の規定は、平成14年4月15日から適用する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第5号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成17年4月28日教委規則第7号)

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

附 則(平成26年7月24日教委規則第7号)

この規則は、平成26年10月1日から施行する。

附 則(平成28年12月22日教委規則第5号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(令和元年5月1日教委規則第1号)

この規則は、令和元年5月1日から施行する。

〇 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日 教育委員会規則第6号

(趣 旨)

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(視聴覚教材、機材の範囲)

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に揚げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの

(利用するものの範囲)

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用すること ができない。

(利用の承認)

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書 (別記第1号様式)を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。 (利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの(以下「利用者」という。)は、 視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはなら ない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

- 第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。
- 2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を減失し、または き損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成16年5月1日教委規則第5号)

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

施設案内図

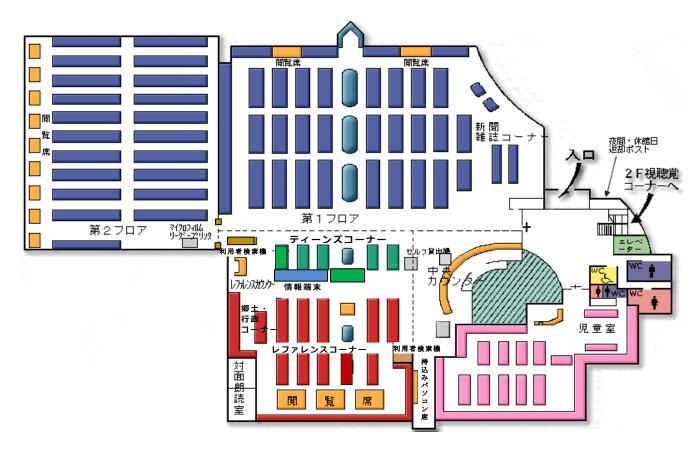


図 書館 年報

《令和2年度》

令和3年7月発行

編集•発行 市原市立中央図書館

7290-0050

市原市更級5丁目1番地51

TEL 0436 (23) 4946

FAX 0436 (24) 7777

HP http://www.library.ichihara.chiba.jp/

E-mail info@library.ichihara.lg.jp



図書館QRコード